

学校内での感染予防対策

本校では、以下のようなことに留意し感染予防に努めています。

<学校生活において>

- ・ 教師のマスク着用は義務、生徒のマスク着用は励行としています。マスクの用意ができない生徒には、学校からゴムひもを配布して、布マスクを作成して着用することを励行しています。
- ・ 休憩時間のたびに、手洗い、手指のアルコール消毒の励行をしています。
(各教室前にアルコール消毒液を設置しています。)
- ・ 密集・密接が予測される行事は延期、または、中止をしています。

<授業において>

- ・ マスクを着用して授業を実施しています。(教員・生徒)
- ・ 教室内の座席の間隔をできる限り広くとるようにしています。
- ・ 各授業において、間近での会話や発声をする学習は避け、話合活動等を行う場合にもお互いの距離を取るよう指導しています。
- ・ 体育の授業は、生徒間の間隔を広くとり、接触のある活動、集団で密集する活動は避け、個別でできる活動を中心に実施しています。
- ・ 音楽の歌唱、リコーダー練習は個別の座席で行います。歌唱についてはマスクを着用しています。

- ・ 給食の配膳方法は、廊下を利用してセルフ方式にし、生徒の接触・密集を極力防ぐようにしています。

<部活動において>

- ・ 部活動を分散実施に変更し、体育館・運動場に多くの部が集まらないようにしています。活動中は、窓を全て開放し、換気するとともに、開始時と終了時に必ず手洗い、手指の消毒をさせるようにしています。